

研究構想図

豊かな思いを伝え、確かに受け止める児童生徒

はぐくみたい資質・能力

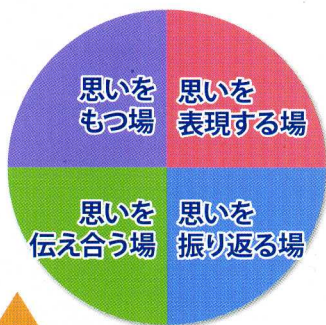
思いを伝え合う力

思いを伝え合おうとする態度

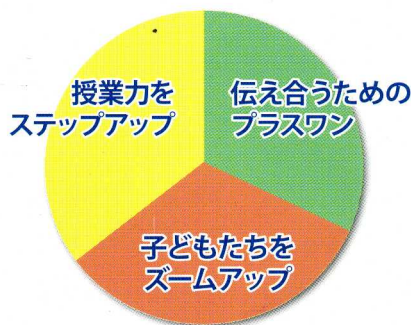
成就感・満足感

校区としての共通の手だて

4つの場の設定



3つの観点を踏まえた単元構成



英語活動

- HRTが主導し、ALTが主役となる授業形態の徹底
- 目的・状況・相手を意識した「生きた英語を使う場面」の設定
- テーマに対する思いをプラス1文する活動の設定
- コミュニケーションの際の「ストロングポイント」の設定

教科・領域

- 単元を通して追究すべき課題(テーマ)の設定
- 基礎的な知識・技能の徹底
- 思いを伝え合うことに対する単元及び本時の目標の設定

小中連携

- 外部指導者による研修の充実
- 授業研究会への相互参加
- 4部会(教科・英語活動・特別活動・生活習慣)による活動

- ・ 児童生徒の実態
- ・ これまでの教育実践研究の成果と課題
- ・ 新学習指導要領の方向性